

アスリートストーリー
卓球と友だち

スパシカルオリンピックス日本新潟

高橋 直緒

私が卓球をはじめたのは、中学一年生のときからです。体育のじぎょうで卓球がありました。はじめて卓球の大会で一年生と二年生でゆうしゅうをしてトロフィーをもらいました。しかし、三年生になると卓球のつよい私とあなない年の人が出てくるようになってきたのでそ

の年の卓球の大会ではおしくもニイスした。つぎに私の今の卓球チームをじぎょうかいします。新潟のスパシカルオリンピックスの卓球チームはふきて六年目になります。私はさいしゅうからせんかしています。一年に一回大きな大会があり三回出いゆうしました。大会になると新潟大学の卓球部のお兄さん、おねえさん、そしてしんぱんをしてくれる人がお手伝いしてくれまます。大会ではアメリカからといたメダルがもらえます。みんながメダ

ルをめぐりてがんばります。

私はきょう年からアスリートメッセンジャー
になりました。東京におバキョウにいっ
たリ、みかぎにおバキョウにいきました。

私は人とお話をするのが好きですが、アス
リートメッセンジャーの仕事もおバキョウ
に行くところがいさくな。ではなしかあま
りできませんので、もうすこしうまくなし
がえるようになりたいです。そしていろい
ろな県の人とお友だちになりたいです。

さいごにこれからおれんじうをがんば
てつよくなりたいです。卓球をおして友だ
ち、ボラントア、アマリリーなど、あうえん
してくれるみなさんといっしょにがんばっ
ていきたいです。